

ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数確保等に関する意見書

再意見提出者	南海放送株式会社
--------	----------

意見項目	意見内容
(1)	○
(2)	○
(3)	○
(4) その他、将来のワイヤレスブロードバンドによるサービスやシステムに関する事項	<p>○ 愛媛県は地形の大部分が山間部のため、素材伝送や中継を行う場合、7GHz帯や10GHz帯のFPUでは見通しが確保できないことが多く、また本社までの中継段数も多くなります。そのため、伝送回線を確立（開通）させるまでにかなりの人手と時間を必要としますが、800MHz帯のFPUは見通し外での伝送にも威力を発揮するため、大幅に時間短縮を図ることができます。弊社では、800MHz帯のFPUを、マラソンや駅伝などの移動中継の他、報道中継や番組中継においても日頃より有効に活用しております。</p> <p>800MHz帯のFPUについては、本来の目的や必要性についてはあまり認められていないように感じられます。伝搬特性を生かした移動中継における必要性は言うまでもありませんが、緊急報道や非常災害報道においても不可欠です。特に、災害時においては、国民に対して少しでも早く情報提供を行うことにより、安全確保や2次災害を防ぐ役割を担うものと考えております。</p> <p>我々、報道機関の使命は、国民の求める情報を迅速かつ正確に放送することであると認識しておりますが、いつ発生するかわからない事件・事故・自然災害などの緊急事態に対応するための報道取材や番組制作系の放送機器は、ローカル民放では導入が困難な場合もあります。しかし、万が一の場合に、国民の安全確保に寄与する使命を全うするため、経営判断の下に導入しております。800MHz帯のFPUもまさにそのような目的で導入している機器の</p>

	<p>一つです。公共の電波を取り扱う事業においては、「国民のために」「国民の要望に応える」ことを目的とする周波数や帯域の割当ては、放送事業・通信事業の区別無く、必要であると考えます。</p> <p>弊社はローカル民放ですが、県民（視聴者）の要望に応えるべく、毎年、愛媛マラソンの実況生中継を実施しており、今年で２２年目を数えます。視聴率も２０％を超えるなど、視聴者からの期待も大きく、長きにわたり親しまれている番組です。</p> <p>経営ビジョンとして、「地域貢献」を掲げ、日々、県民のために地域情報の提供を行っておりますが、経営的に厳しいローカル局がマラソン中継を２０年以上も継続できている理由の一つに、８００MHz帯のFPUを所有していることが挙げられます。今後も「地域活性化に貢献」し、「地域の情報提供に必要不可欠」なツールとして８００MHz帯のFPUを現状のまま継続していただきますよう、強く要望いたします。</p>
--	---